

# 2023年度 新建東京支部実践報告会

ウッドショック、コロナ禍、物価高騰など、目まぐるしく変容していく社会。  
暮らしや生活、文化までもが変化しています。

実践報告会では、「私たち専門家の役割とは何か」という問いについて  
それぞれの実践を通じ、探ることができるのではと考えました。

新建は、住まい手、使い手の立場にたち、それぞれ仕事や活動をしています。  
それらの仕事と活動を共有し合い、掘り下げることで

「専門家としての役割」や「社会や地域の課題」「これからの職能」について、共通項を見出せたらと思います。

---

## 午前の部

- 10:30 - 11:00 築46年の実家を、DIYを併用しリノベーション 五十嵐 一博  
11:05 - 11:35 事務所30年の歩みとこれからの地域サポート 千代崎 一夫/住まいとまちづくりコープ  
11:40 - 12:10 神宮外苑再開発問題の支部の取り組み 柳澤 泰博/東京問題研究会  
12:10 - 12:30 質疑応答、意見交換

---

## 午後の部

- 13:30 - 14:00 主体性を育てること-専門家の役割のひとつとして- 澤田 大樹/象地域設計  
14:05 - 14:35 多様な主体の連携による居場所づくりの事例 岡田 昭人/住まい・まちづくりデザインワークス  
14:40 - 15:10 高齢者と若年生認知症の入居者が暮らすグループホーム 村上 久美子/とも企画設計  
15:15 - 15:45 神田コーポラティブハウスよもやま話 杉山 昇/都市住宅とまちづくり研究会  
15:50 - 16:30 質疑応答、意見交換  
16:45 - 懇親会

日 程：12月9日（土）10：30～16：30（開場10:00）参加費：500円

場 所：としまち研 千代田区神田東松下町3番地 COMS HOUSE 2F

※参加のお申し込み、お問い合わせはこちら→ [shinken-tokyo@group.email.ne.jp](mailto:shinken-tokyo@group.email.ne.jp)

主催：新建築家技術者集団東京支部実践報告会 担当：柳澤 / 五十嵐 / 澤田